

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2072600444		
法人名	社会福祉法人サン・ビジョン		
事業所名	グループホームグレイスフル日義		
所在地	長野県木曾郡木曾町日義2752-1		
自己評価作成日	平成 28年 1月 31日	評価結果市町村受理日	平成 28年 4月 4日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kai.gokensaku.jp/20/1/ndex.php?act=on_kouhyou_detail_2015_022_kani=true&ll_gyosyoCd=2072600444-00&PrefCd=20&Ver=onCd=022
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限公司		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	平成 28年 2月 22日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・在宅生活をされている頃と同じような地域活動をして頂こうと考え、地域サロンへの参加・地域子供花壇活動への参加、夏休み中のラジオ体操への参加など、積極的に地域へ出かけて行き、交流を図っている。また、地域の方に施設へ来て頂けるよう夏祭り、野菜の収穫祭等計画、実行している。
 ・歩行が不安定な方や、長く歩行が出来ない方も、買い物や散歩などに意識して出かけて頂いた。
 ・すべての利用者様に個別の役割を持って頂き、張り合いのある毎日を送って頂けるように支援した。(ご自分の好きなこと・できることから選定)
 ・全体レク・ユニット別レク・個別レクに力を入れ、外出を楽しんで頂いた。それぞれの方のニーズに合わせて外出先や内容を計画した。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

木曾川に沿って走る国道19号線を木曾福島に向かって走り、宮ノ越の信号を右折しJR中央本線を渡った所にホームは位置している。近くには木曾義仲ゆかりの記念館があり旧中山道に面した静かなたずまいの中に洋風の当ホームがある。開設から13年目を迎え法人の理念「社会福祉制度のセーフティーネットとしての役割を果たす」とホーム独自の理念である「常に自分の家だったら・・・と言う気持ちを持って、穏やかな気持ちで関わります」を支援の柱としている。ホームの本年度の目標としてまず第一に「認知症対応力アップ」を上げ、職員が「利用者の思いをどのようにしたらつかめるのか」ということを真剣に考え取り組んでいる。また、一人ひとりの利用者への対応を間違えず、個々の役割ややりがいを感じながら穏やかな生活を送って頂けるように心掛けている。食事作りや2層式洗濯機で洗濯をし脱水機に移すお手伝いをしていただいたり、朝玄関に新聞を取りに行っていたりなど、小さなことでも出来ることはやっていただけるように支援している。地域の人々との交流にも力を入れ、地区の行事へ積極的に参加し、また、ホームへの来訪促進も図っている。夏場にはホームの畑を利用し利用者や近隣の皆さんとの親交を深め、採れた野菜を食事会で調理し楽しんでいる。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、生き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)		